



血液内科部長 宮川 寿一

最近のトピックス Topics

抗体薬の進歩とCAR-T療法

がん化学療法の進歩と抗体薬の登場：

私が医師になった当時は血液腫瘍に対する治療薬は“いわゆる”抗がん剤しかなく、血液腫瘍細胞のみならず、正常細胞も障害されるため副作用が起こりやすく、また薬剤投与量が制限されるなどさまざまな問題がありました。2001年にCD20抗原を発現するB細胞リンパ腫に対する抗CD20抗体薬のリツキシマブが日本で最初の抗体薬として保険承認され、その後の血液腫瘍の治療法の大きな転換点となり、完全寛解率、治癒率、生存率が格段に向上しました。抗体薬の作用機序は、1) 抗体が血液がん細胞に結合後、直接細胞死を誘導する効果、2) 単球やナチュラルキラー細胞（NK細胞）などの免疫細胞と抗体が結合することで誘導される抗体依存性細胞傷害（ADCC）活性、3) 抗体と補体が結合して誘導される補体依存性細胞傷害（CDC）活性などの免疫機序が考えられています。

薬物送達システム（drug delivery system：DDS）としての抗体使用：

抗がん剤は腫瘍細胞のみならず、正常細胞に作用するため、腫瘍細胞にのみ作用する抗がん剤、いわゆる分子標的薬の開発が積極的に行われてきました。その1つの方法として抗体に抗がん剤を結合させることで、抗がん剤を腫瘍に集中させ、全身の副作用を軽減させながら、殺腫瘍効果を増強させる薬剤が開発され、いわゆるDDSとして抗体が使用されるようになりました。白血病ではCD22とCD33、悪性リンパ腫ではCD30、CD79bに対する抗体に抗がん剤を結合した抗体薬物複合体（Antibody-drug conjugate：ADC）薬が開発され、当院でも適応症例に対して積極的に使用しています。

CAR-Tの登場：

抗体が腫瘍細胞を認識するDDSとして非常に有用であることから、抗体の標的抗原認識部位とリンパ球活性化分子の融合タンパク（Chimeric antigen receptor：CAR）を免疫細胞である患者さん由来のTリンパ球に導入し強制発現させ、高い腫瘍細胞への特異性と殺腫瘍効果を持つようになった細胞が開発されました。それがCAR-T細胞となります。血液腫瘍へのCAR-T細胞療法は2019年に承認され、抗がん剤や放射線治療などの標準治療の効果がなかった場合に行われる治療となります。現在まで、5つの製品が承認されており、対象となる疾患はそれぞれ異なります。CAR-T療法が実施出来る施設は非常に限られており、当院の連携施設ではリソカプタゲンマラルユーセル（商品名ブレヤンジ）による治療が可能で、今後チサゲンレクルユーセル（商品名キムリア）による治療が可能となります。現在まで当院から紹介した2症例がCAR-T療法を受けられております。B細胞性急性リンパ芽球性白血病で60%、びまん性大細胞型B細胞リンパ腫では40～60%の症例で効果があると報告されています。問題点として、CAR-T細胞療法では、通常の抗がん剤治療のような嘔吐や脱毛とは異なった副作用が生じ、特に起きやすく注意が必要なのが「サイトカインストーム」という全身の強い炎症症状です。免疫反応が過剰になった状態で、全身の臓器が攻撃を受け、命の危険が生じる場合もあります。また、CAR-T療法は患者さんの状況によっては受けられない場合もあり、慎重に適応症例を検討する必要があります。当院では血液腫瘍に対する最新治療を積極的に勧めております。血液疾患が疑われる患者さんがいらっしゃいましたら是非ご紹介ください。

理念

私たち
くまもと森都総合病院は
質の高い医療を通じて
地域に愛され、親しまれる
病院を目指します。

基本方針

1. 患者さんとの良好なパートナーシップを築き、満足度の高い、心かよう医療の提供に努めます。
2. 地域医療機関との連携を密にし、地域に根ざした医療サービスを推進します。
3. 優れた医療人を育成し、安全で質の高い医療を提供します。



つながる医療。ひろがる未来。

医療法人 創起会

くまもと森都総合病院

〒862-8655 熊本市中央区大江 3-2-65

TEL 096-364-6000 (代表)

FAX 096-362-5204

<https://www.k-shinto.or.jp>

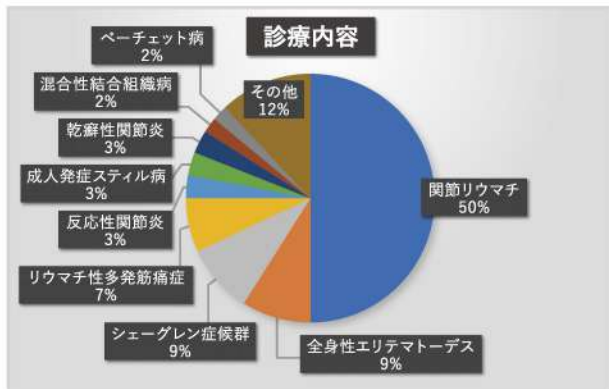


高岡 宏和部長

診療科紹介 リウマチ・膠原病内科

診療内容について：

2012年4月1日よりリウマチ膠原病内科を開設し、年間約800名の患者さんの外来診療を継続しております。診療内容は図記のとおりで、関節リウマチ、リウマチ性多発筋痛症、成人発症スティル病など炎症性疾患および全身性エリテマトーデス、シェーグレン症候群、ベーチェット病、乾癬性関節炎、体軸性脊椎関節炎といった膠原病内科の診療を中心に他科と連携して診療を行っております。



原因と治療について：

関節リウマチや全身性エリテマトーデスは主に若い方に多い病気ですが、近年はご年配の方にもみられるようになりました。関節リウマチは遺伝する病気ではなく、たばこや歯周病などが原因の一つとされています。リウマチ膠原病は治りにくい病気ですが、早めに診断し生物学的製剤やJAK阻害薬を開始することで治療成績が格段に向上いたしました。しかしながら診断に至るまでに

時間がかかり、ステロイド治療が長くなると筋力が低下しますので生活習慣の改善やリハビリテーションの継続も重要です。

臨床研究について：

関節リウマチにおける細胞内シグナル伝達阻害剤、新たなサイトカイン阻害剤、複数の新規薬剤の臨床治験に取り組んでおりますが、最新の治療を安全に提供できるよう日々努力を積み重ねています。国立病院機構を中心とした関節リウマチの多施設共同臨床データベース(Ninja)の関連施設として全国レベルでの臨床研究も継続中で、他にも長崎大学リウマチ膠原病内科を中心とした九州地区多施設共同超音波前向きコホート研究および特定臨床研究にも参加しています。またチーム医療も積極的に行っており、その中でもリハビリテーション科では罹患しやすい手指関節や足部に対するリハビリテーションの有効性について積極的な学術活動を行っており、最新の医療の提供に努めています。

病診連携について：

かかりつけの先生方と連携をとることで個々に合わせた診療を提供できる体制作りをすすめていきたいと思っております。関節痛が全てリウマチ性疾患とは限りませんが、関節の痛みを感じた場合は早めの受診をおすすめします。

先生方の患者さんでリウマチ・膠原病疾患等でお困りの方がいらっしゃいましたら、是非とも当院にご紹介のほどお願いいたします。

(リウマチ膠原病内科部長 高岡 宏和)

『Shinto公開医学講座』のご案内

テーマ 肝動脈化学塞栓療法 (TACE)

日時 2023年3月16日(木) 17:30~

開催方法 ハイブリッド開催 (Web参加も可能です)

場所 くまもと森都総合病院 5F 大会議室

参加方法 下記URLもしくはQRコードよりお申し込みください。お申し込み確認後、招待メールをお送りさせていただきます。(https://onl.sc/mfbawEk)

講師 放射線科部長 幸 秀明





1

外来予約依頼書を当院へFAXをお願いします。

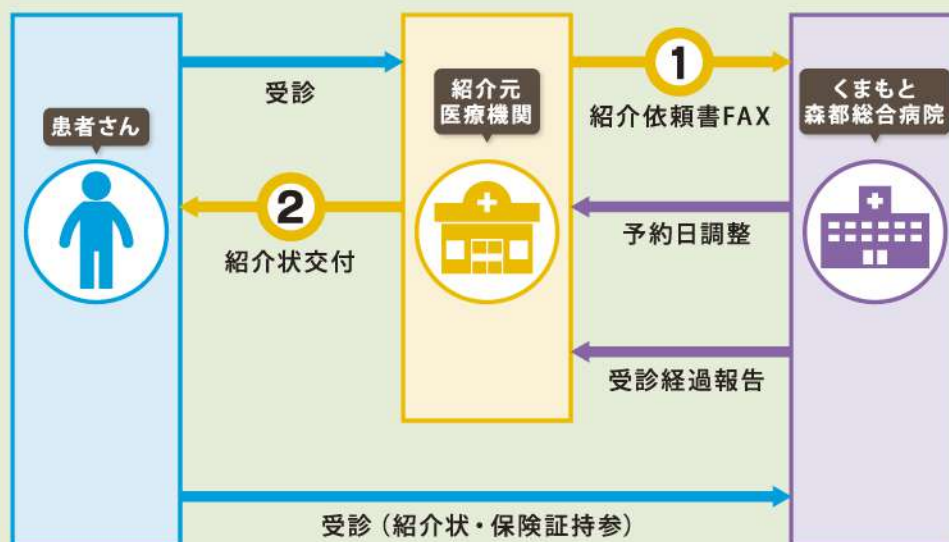
外来予約依頼書を当院地域医療連携室へFAX (096-364-8585) ください。所定書式を準備しております。当院ホームページからダウンロードも可能です。

<https://www.k-shinto.or.jp/> トップページ > 医療関係者の方へ > 患者紹介について

2

患者さんへ紹介状をお渡しいたしますようお願いいたします。

受診予定日が決まりましたら貴院へ予約票をFAXさせていただきます。
患者さんに紹介状(診療情報提供書)をお渡しいたし、受診当日にご持参いただけますようご案内をお願いいたします。



紹介予約 (FAX予約) 受付時間

平日9時00分から16時00分まで

FAX送付先 地域医療連携室

FAX 096-364-8585

※受付時間外にいただきましたFAX紹介につきましては、翌診療日に予約調整とさせていただきます。

電話紹介 について

緊急性が高く、当日受診が必要な患者さんのご紹介はお電話にてお願いいたします。

ご不明な点につきましては下記までお電話くださいますようお願いいたします。

地域医療連携室 Tel.096-364-9790 Fax.096-364-8585

受付時間 午前 8:00 ~ 11:00 (再来機の受付は 7:30 より開始) ※急患はこの限りではございません

2023年3月1日現在

	午前 / 午後	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科診療：午前〔初診及び再診〕・午後〔再診のみ〕						
総合診療科	午前	吉田 健	吉田 健	吉田 健 再診	吉田 健	
肝臓・消化器 内科	午前	藤山 重俊	宮瀬 志保	藤山 重俊	宮瀬 志保	柚留木 秀人
		柚留木 秀人	三浦 浩美	東野 奈津己	東野 奈津己	三浦 浩美
血液内科	午前	藤原 志保	藤原 志保	下村 泰三	藤原 志保	下村 泰三
		花田 駿志	鈴島 仁	渡邊 祐子	渡邊 祐子	鈴島 仁
	午後	下村 泰三	宮川 寿一		宮川 寿一	
循環器内科	午前	中村 尚太		中村 尚太	中村 尚太	中村 尚太
	午後	中村 尚太		中村 尚太		
腎臓内科	午前				水足 謙介	水足 謙介
	午後	水足 謙介				
リウマチ 膠原病内科	午前	高岡 宏和 初診	高岡 宏和 再診		高岡 宏和 再診	
	午後			高岡 宏和 再診		
呼吸器内科	午前			今井 美友 (熊大) 再診		
代謝・内分泌内科	午後			黒岩 花織 (熊大) 再診		
外科	午前	山中 剛	田嶋 ルミ子	田嶋 ルミ子	山中 剛	山中 剛
	午後	田嶋 ルミ子				
乳腺外科 (乳腺センター)	午前	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診
	午後 (再診)	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文
		大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子
		中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓
午後	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	
産婦人科	午前	永井 隆司	永井 隆司	永井 隆司	永井 隆司	永井 隆司
	午後	岡島 翠	岡島 翠	岡島 翠	岡島 翠	岡島 翠
産婦人科	午後	片淵 秀隆 (女性相談外来)	片淵 秀隆 (女性相談外来)	手術	片淵 秀隆 (女性相談外来)	永井 隆司 初診予約
		手術	手術		手術	岡島 翠 (検診)
整形外科	午前	初診	有村 仁志	山部 聡一郎	有村 仁志	山部 聡一郎
		再診	山部 聡一郎	山田 祐莉子	山部 聡一郎	山田 祐莉子
眼科	午前	松本 光希 8:30 診察開始	松本 光希 9:30 診察開始	松本 光希 8:30 診察開始	手術	松本 光希 8:30 診察開始
		草野 雄貴 8:30 診察開始	草野 雄貴 8:30 診察開始	草野 雄貴 9:30 診察開始		草野 雄貴 9:30 診察開始
		西澤 麻保 9:30 診察開始	西澤 麻保 8:30 診察開始	西澤 麻保 8:30 診察開始		西澤 麻保 8:30 診察開始
午後	手術	特殊外来	手術	手術	手術	
皮膚科 (完全予約制)	午前	宮下 加奈子	松尾 敦子	松尾 敦子	宮村 智裕	松尾 敦子
		城野 昌義 再診	宮村 智裕	宮下 加奈子	城野 昌義 再診	宮下 加奈子
午後	予約注射のみ	手術		(回診) 予約注射のみ	手術	
麻酔科 ペインクリニック (完全予約制)	午前	洲崎 祥子		田口 裕之		
		田口 裕之 (術前診療)		洲崎 祥子 (術前診療)		
緩和ケア (面談)	午前	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明
腫瘍精神科	午前	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子
放射線科 (幸秀明・西東葉子)	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医